



飛驒通信

令和5年4月発行
第206号(通算871)

岐阜県立飛驒高山高等学校
通信制課程

〒506-0052
岐阜県高山市下岡本町2000番地30
TEL&FAX (0577)32-6013



令和5年 4月9日 入学式

入学に寄せて

校長 神出 建太郎



今年は例年に比べ雪が少なく、桜の開花も1週間ほど早く、飛驒にも穏やかな春が訪れる中、新入生15名、転入生12名、編入生2名を迎え、令和5年度をスタートすることができました。教職員一同、皆さんの入学を心より歓迎します。

さて、新たな生活が始まるにあたり、期待と不安も大きいと思いますが、通信制課程で学ぶことを決めた皆さんの人生には、また一つ新たな「節」ができました。これまでの人生においても、数々の節目があったと思いますが、今回の「節」には、学び続けると決意した想いが込められており、これからも訪れるであろう数々の困難を乗り越えていく大切な節目になります。竹も高く伸びるために「節」を持ち、風が吹いた時でも簡単に折れることはありません。「節」があるからこそ、頑丈で、しなやかで、多少の嵐

が来ても折れることなく、成長することができます。そして、新たな芽も「節」から出てきます。それぞれの夢に向かって伸びるその芽も、どうか大切に育てていってください。

本校の通信制課程では、「気長・丁寧・親切」をモットーに、一人一人の思いに寄り添いながら、誰一人取り残すことのないよう皆さんの学びを全力でサポートしていきます。共に学ぶ仲間との出会いも大切にしながら、学校行事も楽しんでください。皆さんの今後の時間が充実したものになることを心から祈念しています。

離任された先生方

～離任のことば～

「人生万事塞翁が馬」 校長 奥田 寛



「人生万事塞翁が馬」は私の座右の銘です。これは中国古代の哲学書「淮南子」による故事で、幸せが不幸に、不幸が幸せにいつ転じるかわからないのだから、安易に喜んだり、悲しんだりすべきではないというたとえです。私は37年間の長い教員生活において、悲しいことや辛いことがあったときには、この言葉を思い出しながら生きてきました。皆さんもうれしいときには自分を律して、悲しいときには必ずいいことがあると自分に言い聞かせて、人生の荒波を乗り越えていってほしいと思います。

「現在進行中」 鍋山 大輔



皆さんの“自分がなりたい姿”はどんな姿ですか？私は、通信制に来るまで「子供と一緒に成長できる教員」でした。今は「お互いの生き方を尊重して関わることのできる教員」です。皆さんが高校生活で様々なことにチャレンジし、自分の可能性を広げていく姿を見て、お互いを尊重して接することの大切さを感じたからです。きっとこれからも様々な人と出会い“なりたい姿”は変わっていくと思います。人生は最後まで現在進行中です。皆さんも今の自分を大切に、目の前のことに一生懸命取り組んでください。あなただけの未来が待っているはずです。

「通信制に学ぶ皆さんの可能性」 副校長 垣下 大吾



2年間、通信制に勤務し皆さんと共に学べたことを幸せに思います。皆さんは、通信制に入学し、レポートに取り掛かるまでには、幾つものことを乗り越えて辿りついたのではないのでしょうか。通信制は皆さんの過去を問いません。どんな人生を歩んでいきたいのか、その生き方を学ぶ場所です。皆さんは童話「ウサギと亀」の話を知っているでしょう。なぜ、ウサギは亀に負けたのでしょうか？端的に言えば、「ウサギは亀を見て行動し、亀はウサギに気を取られることなく、山頂というゴールを目指し、自分の力で一步步を進めた。」ということだと思います。通信制の学びに、カメの生き方を当てはめれば、「卒業」を目指し、よそ見をしないで目の前にある一枚のレポートに真剣に向き合う。そんな取り組みが大切だと言わんとしている。すなわち、一枚のレポートには皆さんの未知なる可能性に繋がる力があるのではないのでしょうか。皆さんの将来が楽しみでなりません。そして、皆さんと共に歩んだ2年間は私の宝物となりました。ありがとうございました。

「これからも」 岩田 英男



高校時代、私の通っていた学校の「学習3原則」は社会に出ても通じるものでした。通信制はどうでしょう？通信制の柱である「自学自習」も、通信制の生活だけでなく、この先も続く人生の中でとても大切だと思いました。「あんなふうになりたいな～、こんなふうにできたらいいな～」ということが、まだまだ達成できていない私ですので、これからもまだまだ学び続けていきたいです。お互いに頑張りましょう！素敵な思い出を、本当にありがとうございました。



着任された先生方

～着任のことば～



副校長 小田 雅人

今年度、定期人事異動で着任しました「小田」と申します。生徒の皆さん、保護者の皆様よろしくお願い致します。私は、通信制課程での勤務は初めてですが令和2年度に飛驒高山高校定時制、令和3年度に飛驒高山高校全日制で勤務していたこともあり、3、4年次生の皆さんは、私のことを見たことがあるかもしれないので、気軽に声をかけてください。さて、この3月は、WBC（ワールドベースボールクラシック）で日本中が盛り上がりました。大会中、ダルビッシュ有投手が記者会見でした。大会中、ダルビッシュ有投手が記者会見でこんなコメントをしていました。「勝負の結果は、コントロールできないので、我々はできる準備をするだけです。」私は、このコメントを聞いて、こんな思いを持ちました。「将来のことなんてわからない。今、できることやる。なぜなら“今”の連続が未来だから」と。これから1日1日を大切に、ゆっくりでよいので、今を積み重ねていきましょう。

少人数コミュニケーション講座
社会
駒田 武彦

今年からお世話になります。38年間特別支援教育に携わってきました。通信制での勤務は初めてになりますが、少しでも皆さんのお役に立てるように勤務していきます。教育相談や生徒会を担当します。学校生活や普段の生活の中での小さな不安や困りごとなど気軽に相談してもらえると嬉しいです。皆さんの自分らしく生活していきたいという思いを大切にしながらサポートしていきたいと考えていますので、スクーリングの時だけではなく、少し話が聞いて欲しくなった時や怒りや不安でどうしたらよいか判断に迷った時は、いつでも話をお聞きます。気軽に相談してください。よろしくお願いします。

特別支援教育支援員
瀬川 敦子

はじめまして。今年度から通信制の支援員として勤めることになりました、瀬川敦子です。よろしくお願いします。

気になる事はとことん追求し、楽しみたい性格です。最近ハマっていること「朝の連続ドラマを毎朝視聴すること」「朝のヨガアンド自己流ストレッチ」「ナンプレ上級コースを極めること」等々、そんな話題を生徒さんと共有しながら、楽しい学校生活を共に過ごしたいと考えています。毎日「笑顔」で頑張ります。

少人数コミュニケーション講座
公民
島ノ上 修

初めまして。島ノ上修（しまのかみおさむ）といいます。飛驒吉城特別支援学校からきました。これまでは特別支援学校で勤務をしてきたので、高等学校のことや通信制のことなど、まだまだ分からないことだらけです。周りの方に色々伺いながら、学んでいこうと思っています。皆さんも分からないことや不安なことがあったら、私にも教えてもらえると嬉しいです。一緒に考えていきましょう。また、学校に限らず、困ったときは周りにいる人を頼ってみてください。きっと助けてくれる人がいると思います。「自立とは依存しないことではなく、必要な依存を受け入れ、自覚すること」という言葉があります。少しでも皆さんの自立をサポートできればと思います。よろしくお願いします。

社会と情報
坪田 彩

「社会と情報」を担当する坪田です。よろしくお願いします。皆さんは「国際信州学院大学」を知っていますか？初めて聞いた人は検索してください。ぜひサイトのいろんなところを見てください。皆さんが見たサイト、すべて架空のニセモノです。貴方がもし事前の知識なくその画面を見た時、嘘の情報であることに気がつけますか？このサイトは、エンタメですが、世の中は今、情報の在り方が多様化し、扱いや価値を学ぶべき場面が多くあります。情報を、夢や将来に活かす一つの力、手段、知識とするために、楽しく学び合っていきましょう！

職員の挨拶



教頭 下嶋 和長

「気長、丁寧、親切」という通信制職員のモットーがあります。通信制の学びは自学自習が基本となります。自ら学ぼうとする姿勢が何よりも大切です。「学ぶ」ということは点数や勝敗を競い合うことではありません。私は、自分自身が心豊かに成長するために行うことだと考えています。「焦らず、慌てず、あきらめず」の気持ちで一歩一歩前に進みましょう。皆さんの成長を応援します。

国語 石地 志奈子



国語を担当します。ことばはコミュニケーションをとるのに必要な道具です。ことばをたくさん知って、適切に使うことができれば人間関係を円滑にすることもできるでしょう。ただ、ことばがそのまま相手の真意を表しているとは限りません。相手の表情や声色、使われた状況などを踏まえて相手の気持ちを想像することが本当に大切なことです。想像力を培いましょう！

数学 日江井 孝浩



「数学」を担当し、「社会と情報」は IT として参加します。通信制は勤務 2 年目になります。昨年度 1 年経験したことをいかに、皆さんが充実した高校生活を送ることができるよう努めたいと思います。数学は苦手な人が多いと思いますが、わからないときは遠慮せず気軽に質問してください。テストも合格できるまで一緒に粘り強く取り組みましょう。1 年間よろしくお願いします。

理科 打保 友香理



1 年担任、教科は理科を担当します、打保です。通信制の生活を通して身に付く力は自分で課題を解決する力、継続して取り組む力、自己管理能力など様々あります。これらの力は簡単に身に付くものではありませんが、数年間継続することで、一生使える財産となります。楽しく充実した通信制生活を一緒に送みましょう。気軽に声をかけてください。

保健体育 三嶋 誠一



皆さんこんにちは、保健体育担当・4 年生担任の 三嶋誠一です。一昨年までの 2 年間は、“コロナウイルス感染症”の影響で、なかなか行事が予定通り開催できませんでした。そして昨年ようやく感染対策を徹底しながら、みんなで協力し合い何とか予定通り開催できるまでになりました。今年も、開催できるようにみんなで協力していきましょう！私の好きな言葉です、
「500 円玉はまるい そう信じて生きてきた。『長方形だ』という人に出会った 私の人生がまた広がった。」
500 円玉に限らず、見る方向を変えようと、丸いものが四角に見える瞬間があります。そんな瞬間、見つけられるといいですね！今年 1 年、どうぞよろしくお願いします。

地歴公民 山本 航平



地歴公民科を担当する山本航平です。新しい学年での生活が始まります。生徒の皆さんは勉強や趣味、アルバイトなど様々なことに挑戦したいと希望を抱いている一方で、不安なことも多いと思います。しかし、誰しも新しいことに挑戦するときは不安が付きものです。案外やってみると上手くできるかもしれません。ぜひ、前向きな気持ちを大切にしてください。

英語 塚本 爾



飛驒高山高校に勤務して 3 年目になります。英語担当です。ある研究データによると、外国語習得に遺伝が影響するのは約 50% (残りの 50% は「環境」) だそうです。音楽は 90% 以上、スポーツや数学は 80%、IQ や学業成績は 60~70% なので、英語はことばとして学べば、他教科よりも努力が実りやすいことになります。頑張りましょう。

書道 船坂 久美子



今年も書道 I を担当させていただくことになり、とても嬉しく思っています。高校の書道は、中国や日本の書の古典を学びながら、書の多様な表現方法を身に付ける芸術科目です。初体験の書体や筆の使い方が新鮮に感じられて、書表現の楽しさや奥深さにきっとはまりますよ。全力でサポートします。一緒に頑張りましょう。

英語 近藤 緑



こんにちは。通信制 2 年目の近藤です。英語を担当します。
言語を通して、いろんな価値観を知り、自分の視野を広げるのが好きです。その一方で、織物や染め物、塗り物など、日本文化の芸術に携わるのが好きです。自分の好きなことを追求していくことで、壁にぶつかることもあります。目標のために乗り越える力を付けていきましょう。

養護 野口 敬子



通信制 2 年目、保健室の野口です。昨年度保健室で生徒の皆さんといろいろな話をしました。自分が思ったことを素直に伝えられるということはとても大切なことです。保健室は心が落ち着いて、素直になれる場所だと思います。時間がある時や心が疲れたと思う時はのぞいてくださいね。たくさん話しましょう。



ようこそ通信制へ。これから始まる高校生活が、皆さんの未来のために必ず役に立つと信じています。身に付けていく学力や、友達や先輩達との人間関係、様々な行事での思い出など、自分の力で切り開きキラキラしたものにしてください。家庭科では、調理実習もあります。生活に密着した教科です。日々、少しずつでも家庭で実践してみましょう！よろしくお願いします。



商業である「簿記」「ビジネス基礎」「ビジネス実務」を担当します。新しい年度が始まり、緊張感を持って毎日をお過ごしだと思います。得意分野を伸ばす、苦手なことを克服するなど、自分の目標に向かってしっかり取り組んでください。努力の結果は、すぐには実感できません。しかし、努力を続けると必ず大きな成果と自信を得ることができます。生徒の皆さんの頑張りを期待しています。一年間よろしくお願いします。

生徒会執行部紹介

生徒会長あいさつ

4年A組 成瀬 風音



令和5年度、生徒会長を務めさせていただく成瀬風音です。通信制ということもあり、生徒主体の行事は多くありませんが、一つひとつの行事を大事に、しっかりと役目を果たせるよう努めます。生徒が学年関係なく関わり合えるような雰囲気も作っていただけたら良いなと思っています。1年間よろしくお願いします。



令和5年度 生徒会執行委員

副会長	4年	反中	桜希
副会長	3年	橋本	季里香
書記	3年	柳澤	桃夏
書記	2年	原	心優
会計	2年	高木	日菜
会計	2年	和田	寛斗
文化系行事部長	3年	大津	紗英
体育系行事部長	4年	間瀬	康太
あかね発行部長	3年	塚本	諒



教務部より

通信制の学習は自学自習が基本です ※ S=スクーリング

- ①分からないことは学習書等で調べ、空欄がないようにレポートを仕上げて提出する。
- ②返却されたレポートをすぐに見直して復習し、テストに備える。

卒業まで①②の繰り返しです。自分の生活を整え、早くこの学習スタイルを身につけましょう。また、学習書やインターネットを利用するときは、丸写しせず、自分で考えながらレポートを作成することが大切です。

Q 教科書や学習書を見ても、レポートの問題が難しくてできそうにありません！ どうしたらよいですか？

- 学校に電話し先生に質問する。FAXでもOK！（通信制直通電話 0577-32-6013）
- 登校して先生から直接指導を受ける。（必ず電話連絡をしてから、登校してください。）
- 個別Sや水曜S、学習会、夏季学習会を積極的に活用する。

第1回学習会は 6/6（火）です。

ONHK高校講座を視聴する。全国の通信制高校生のために作られた学習内容への理解が深まる番組です。

★以下の2点については、必ず守ってください★

○空欄があるレポートを提出しない → 一つでも空欄がある場合は、再提出となります。

○クラスメイトの合格したレポートを丸写ししない → 不正行為をした場合は、厳しく指導します。

★自分から学ぶとする姿勢が、学習内容への理解につながります。様々な教科を通して、「考える方法」「新しい知識を覚える方法」が身に付いていきます。テストで合格し、単位を修得するためにも、この2点を守って学習を進めましょう。

水曜Sについて

日曜Sに何らかの事情で登校できなかった場合、その次の週の水曜Sに出席すれば一斉Sとして出席認定されます。ただし体育は、設備の都合上、水曜Sを設けていません。個別Sを申し込んでください。個別Sを希望する場合は、受けたい日の前日16:30までに通信制へ直接又は電話で予約し、教科担任の了解を得てください。

水曜Sや個別Sは、日曜Sに出席できなかった場合の特別なスクーリングです。原則、日曜日に出席してください。詳しくは「学習の手引き」や時間割表で確認しましょう。

進路指導部より

卒業後の進路について、日頃から情報収集をし、保護者の方と考えておきましょう。

【進学のための入学試験は早い段階から始まります】

進学を希望する場合、オープンキャンパスに参加して、総合型選抜・学校推薦型選抜・一般選抜を受験することが多いです。オープンキャンパスは卒業の学年だけでなく、1、2年から参加して志望校を考えておきましょう。私立の学校で早いところでは、4・5月からオープンキャンパスが開催され、総合型選抜も夏休み後に始まる場合があります。

【就職はハローワークと協力して行います】

卒業予定の就職希望者に対して就職の仲介を行います。ハローワークのジョブサポーターと連携をとって就職先を探し、準備をしていきます。

令和5年度
岐阜県奨学金

- ① 岐阜県選奨生（貸与型）
- ② 岐阜県高等学校奨学金
- ③ 岐阜県子育て支援奨学金

【申請期限】 令和5年5月12日

【提出先】 奨学金担当職員（駒田）

※ 各奨学金の詳細は、4月当初に配信のすぐメール「令和4年度岐阜県奨学生（高校生活における経済面を支援する奨学金）」に掲載してあります。

学習カレンダー

S=スクーリング
特S=水曜特別スクーリング
3修S=3修生スクーリング

日	曜	4月行事予定
17	月	休業日
18	火	レポート作成日①
19	水	特S
20	木	3修S①
21	金	
22	土	休業日
23	日	S③ 歯科検診(9:40~)
24	月	休業日
25	火	レポート作成日②
26	水	特S
27	木	3修S②
28	金	
29	土	昭和の日
30	日	休業日

日	曜	5月行事予定
1	月	
2	火	
3	水	憲法記念日
4	木	みどりの日
5	金	こどもの日
6	土	休業日
7	日	S④ 身体測定(9:40~) 少人数コミュニケーション講座(他)①
8	月	休業日
9	火	レポート作成日③
10	水	特S
11	木	
12	金	
13	土	休業日
14	日	S⑤ 検尿① 球技大会